

津波復興拠点整備事業（高田南地区） の説明会を開催

市では、中心市街地の復興について、中心部に核となる大型店舗を配置し、その周辺部に小型店舗等の商業施設、文化施設や新陸前高田駅等の公共・公益的施設を配置するコンパクトな市街地を形成することとしています。

このたび、中心市街地の造成を早期に進めるため、中心市街地に津波復興拠点整備事業を導入する都市計画案を作成しましたので、次のとおり住民説明会を開催します。

日時 3月26日（水）午後7時～

場所 市役所4号棟第6会議室

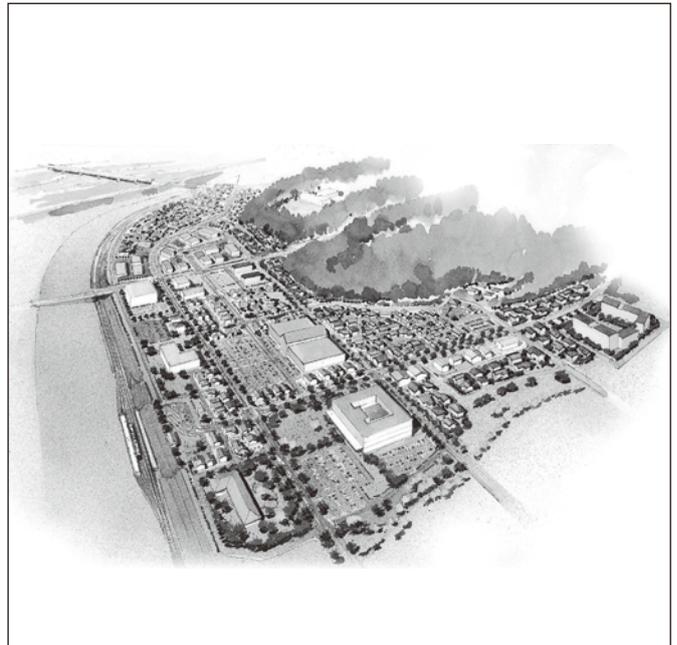
内容 都市計画 一団地の津波防災拠点市街地形成施設（高田南地区）について

※津波復興拠点整備事業…津波が発生した場合においても都市機能を維持するための拠点を整備する事業

問い合わせ先 都市計画課計画係（内線450）



津波復興拠点の区域図

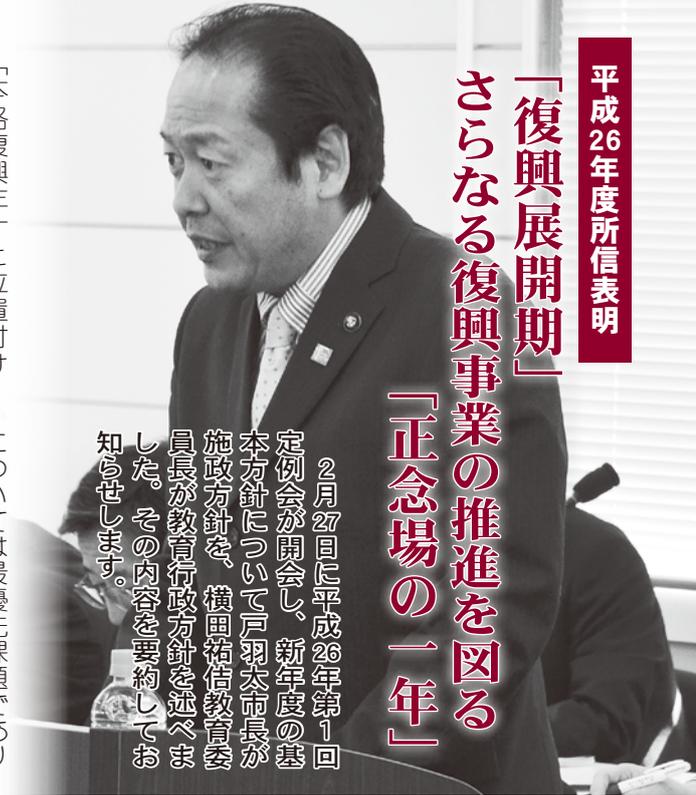


新市街地のイメージ図

「復興展開期」

さらなる復興事業の推進を図る

「正念場の一年」



2月27日に平成26年第1回定例会が開会し、新年度の基本方針について戸羽太市長が施政方針を、横田祐信教育委員長が教育行政方針を述べました。その内容を要約してお知らせします。

については最優先課題であります。

「本格復興年」と位置付けた昨年は、国、県との連携を図りながら震災復興計画に掲げた各種施策を着実に実行し、様々な復興事業を推進することができました。

しかし、復興事業が進展していく中で新たな課題が次々と生じ、思うように復興が進まない状況に歯がゆさを感じた1年でもあり、平成26年度は、国に対して被災地の現状や課題をしっかりと訴えながら、陸前高田市の復興を成し遂げるため、決意を新たに誠心誠意努力してまいります。

震災復興計画の着実な推進

被災者の恒久的な住宅供給

防災集団移転による住宅団地整備は、昨年から各団地の造成工事が本格化しており、高田町、気仙町今泉地区を除いた地域で計画されている27か所のうち、すでに25か所で工事着手し、6か所で造成工事が完了しております。
災害公営住宅は、高田町下和野地区ほか3地区で、平成26年度中に入居ができるよう整備を促進してまいります。
土地区画整理事業については、気仙川河口部に整備を進めているベルトコンベア「希望のかけ橋」の始動により、加速度的に事業を推進させてまいります。

多様な復興事業を加速度的に推進するための行政組織の強化

被災市街地復興土地区画整備事業の円滑な推進を図るため、「都市整備局」を新設し、局内に「市街地整備課」を設置するとともに都市計画課を編入し、市街地再生に向けてより一層の整備推進を図ります。

また、教育委員会内に「教育施設整備室」を新たに設置し、生徒の教育環境の整備と社会教育施設の充実を図ってまいります。

ノーマライゼーションと「言葉のいらぬいまちづくり」

温暖な気候と素晴らしい景色、そして心の優しい市民がいる陸前高田市こそ、障がいを持つ方々などがもっとも「暮らしやすく、生き生きとした生活を送れる」地域にすることができると考えています。

「ノーマライゼーション※」という言葉のいらぬいまちづくりの機運を醸成させるため、「アクションプラン」を作成し、まずは市役所内部の各部署でできることから取り組んでまいりたいと考えております。また、平成27年3月

に仙台市において開催が予定されている第3回国連防災世界会議の中で「高齢者・障がい者」に関する部会やワークショップの本市での開催実現に向けて国連や国に対し働きかけてまいります。

予算編成方針

陸前高田市震災復興計画に基づく防災集団移転促進事業や土地区画整理事業等の復興事業、公共施設の災害復旧事業のより一層の促進を図るため、一般会計については、129.3億6千万円となり、平成25年度当初予算と比較し、27.4億4900万円、26・9パーセント増の過去最大の予算としたところであります。

復興のまちづくりの基本方向

「災害に強い安全なまちづくり」

津波防災施設については、高田北地区西区復興整備事業として整備が進められ、8月下旬に完成予定の消防防災センターとともに、東区復興整備事業として、避難所等の機能を併せ持った総合交流センターの造成工事および実施設

計を進めてまいります。

災害に強い道づくりについては、新しいまちづくりに合った道路ネットワークを構築するため、国道45号アップルロード交差点と高田地区の高台に整備される拠点エリアを浸水区域外のルートで直接結び道路整備に取り組んでまいります。また、災害時ににおける地区の孤立や物資の不足に備えるため、防災備蓄倉庫を各地区に配備し、災害時の応急救援体制の構築を図ります。

「快適で魅力のあるまちづくり」

高田松原公園の整備については、基本計画策定へ進む予定となっており、引き続き国、県と協力しながら、復興祈念公園の具体的な整備に向けた検討を進めてまいります。

公共交通については、引き続きJR大船渡線の鉄路による早期全線復旧を、鉄道事業者に要請してまいります。また、路線バスについては、地域間幹線バスやBRTなどの幹線交通への接続性を向上させてまいります。

三陸縦貫自動車道の整備については、3月23日に陸前高田インターチェンジから通岡インターチェンジまでの区間

が供用開始予定であり、平成23年度に事業化された唐桑北から陸前高田インターチェンジまでの区間では、用地取得等も進み、改良工事、橋梁工事等が順次着手されております。

■「市民の暮らしが安定したまちづくり」

恒久的な住宅の確保については、災害公営住宅の整備を県と協力しながら引き続き推進するほか、自力再建者を対象に、引き続き市の独自支援として給水工事・道路整備工事等の支援事業を展開してまいります。

水道施設の整備については、横田町堂の沢・本宿地区等の水道施設整備事業に着手し、一日も早い水道水の供給ができるよう努めてまいります。

下水道事業については、陸前高田浄化センターの災害復旧事業が3月で完了し、4月から処理業務を再開させる予定であります。

高田保育所・広田保育園の再建については、保育環境の充実した中核施設となるよう、子育て相談ができる子育て支援センターや幼児教育等にも対応できる機能を併せ持った施設として整備を進めてまいります。

【用語解説】※ノーマライゼーション…障がい者と健常者が特別に区別されることなく、社会生活を共にすることが、本来の望ましい姿であるとする考え方。

■「活力あふれるまちづくり」

営農指導については、浜田川地区に営農指導センター等の整備を図り、営農指導体制の強化と新規就農者の育成体制の確立を目指します。

また、農業所得対策として、同地区に大規模園芸施設を整備し、高収益園芸作物などの新技術を導入しながら、気候特性を活かした農業生産技術の普及を目指します。

漁業者の生活支援と担い手確保については、がんばる養殖復興支援事業等による支援を継続し、安定した漁業収入の確保に努めるとともに、市内小中学生を対象として、地域の水産資源を利用した活動や食育体験などを通じて、広く漁業の魅力を伝え、漁業後継者の育成に取り組んでまいります。

観光の振興と地域資源を活用した観光誘客の推進については、さらなる交流人口の拡大を図るため、復興状況や防災の教育旅行、企業研修などの市外からの観光誘客の促進に取り組むとともに、広域的な取り組みとして、昨年9月に認定を受けた「三陸ジオパーク」を活用した観光振興にも努めてまいります。

また、名古屋市との間で、「姉妹都市」ならぬ「兄弟都市」の協定締結に向けた取り組みを推進してまいりたいと考えております。

■「環境にやさしいまちづくり」

再生可能エネルギーの活用推進については、災害時に自給できるエネルギーの確保と市民意識の醸造を図るとともに、消防防災センターやコミュニティホール等に太陽光発電および蓄電設備を設置し、災害時においても一定のエネルギーを自給できる体制を整備してまいります。

■「協働で築くまちづくり」

コミュニティ施設等の整備については、高田北地区西区復興整備事業において進めているコミュニティホールの建設工事の促進を図るとともに、施設の利用開始に向けた運営体制の整備を進めてまいります。

震災復興計画の新たなステージ「復興展開期」

震災4年目を迎える本年は、震災復興計画の「復興展開期」に入ることから、さらなる復興事業の進捗よくを図ることで市民の皆さんすべてが復興を実感できる年にしたいと考えております。

●教育委員長教育行政方針演述(要旨)



横田 祐 祐
教育委員長

大震災から約3年が経過しますが、家庭状況教育環境等が依然として厳しい実情を踏まえ、子ども達の心のサポートを最重要とし、「確かな学力」、「豊かな心」、「健やかな身体」を育成し学校教育を推進します。また生涯学習・社会教育の機能回復と充実に努めます。

■「生涯学習の推進」

生涯学習推進本部を中心に、地域活動や、住民の学習・交流機会を設け、地域コミュニティの再生を支援します。

■「学校教育の推進」

平成25年度に策定した学力向上アクションプランの具体的目標により学力定着を図り、「学びの部屋」、「英語の部屋」等を継続実施し、学力や英語力の向上を目指します。

学校、家庭、地域、関係機関が連携し、長期にわたる「子どもたちの心のケア」に引き続き取り組みとともに、実践的・主体的な防災教育の充実に努めます。

また、未来に向けた意見発表会等の開催を通じ、将来のまちづくりを担う子どもたちの育成に努めます。

学校教育環境の整備については、スクールバスの運行、通学路の危険箇所等の改善、学校の防災機能強化等、引き続き安全性や利便性の確保に努めます。

今後の学校再編については、PTAや学校、地域の方々と話し合いを十分に重ね推進します。

被災した学校教育施設や社会教育施設等の災害復旧工事が本格化することから、効率的な事業推進を図るため、教育施設整備室を新設します。

■「スポーツの振興」

スポーツに親しむ機会や場を確保するとともに、平成28年度の第71回国民体育大会ビーチバレーボール大会開催に向け取り組みます。

■「芸術文化の振興」

各種芸術文化団体等との連携・協働を進め、芸術文化活動を奨励します。また、埋蔵文化財緊急発掘調査事業における迅速な対応に努めます。

陸前高田市 まちづくりプラットフォーム



陸前高田市まちづくりプラットフォームは、地域の連携や協働を生み出すための、市内外さまざまな団体のネットワーク組織です。「陸前高田の復興・まちづくり」に関して、市内で行われているさまざまな取り組みの情報をまとめて、共有と発信を行っています。このコーナーでは、分野ごとの取り組みの紹介や、皆さんが利用・活用できる情報をお届けします。



復興支援・まちづくりレポート⑦ 生活支援

「4年目の見守り・支え合いを考える」 生活に根ざしたサポート活動を紹介します。

「誰かを見守ると同時に、誰かに見守られている。」互いを思いやる温かい地域のつながりは、私たちが暮らすまちの誇れるところです。こうした地域に寄り添う形で行われている生活支援に関わる活動を紹介します。

ともにつくる暮らしの安心

(いわて生協)

「助けあい、支えあい、ともにつくる暮らしの安心」を目指して、沿岸地域を含めた県内21万世帯の組合員とともに、事業や活動を通して、地域の復興のため支援活動に取り組んでいます。共同購入または移動販売車「にこちゃん号」による買い物支援は人との関わりを持つきっかけとなり、また、会話を楽しむことは笑顔との出会いにつながっています。そのほかにも、ふれあいサロンの開催、祭りの応援やイベント実施、住民や福祉作業所などの手作り品の販売を通してコミュニティが生まれるように、そして、まちづくりへの一歩につながるような活動をこれからも続けていきます。

◇移動販売車「にこちゃん号」は、広田・米崎・高田・竹駒・気仙・横田の15か所を毎週3回定期巡回中◇ふれあいサロンは、陸前高田市では毎月9仮設住宅で、沿岸全体では毎月43会場で開催◇バスボランティアは、2013年末までに113回実施。100回記念は戸羽太市長をお迎えし実施しました。

【連絡先】組織本部 復興支援グループ ☎019(603)8299 (月～土 9:00～18:00)



地域に寄り添う 福祉のまちづくり

(陸前高田市社会福祉協議会)

「誰もが安心して暮らすことができる福祉のまちづくり」を目指し、日々、皆さんの生活に寄り添う活動を行っています。

各地域に配置された生活支援相談員による被災者見守り訪問活動やサロン活動、高齢者の社会参加と生きがいづくりのための「いきいきライフ」事業、ボランティアセンターの運営、その他各種福祉事業を展開しています。

【連絡先】☎(54)5150



暮らしのための「つなぎ役」

(陸前高田市仮設住宅連絡会)

中間支援、仮設住宅自治会サポート、コミュニティの再生・新生サポートを3本柱に、支援員の活動や情報誌「連絡会通信」の発行を通して住民の皆さんのお手伝いをしています。

コミュニティサポートでは、地域再生へ向けた住民の皆さんの自主的な活動(勉強会・交流会の開催など)に協力しています。気軽にお声がけください！

【連絡先】☎(47)4385 (平日 9:00～18:00)



その他 「生活支援」に関する窓口や団体の連絡先



<p>【大根コンのうた♪でおなじみ】東日本大震災復興支援大根コンプロジェクト</p>	<p>【連絡先】090(6257)0131</p>	<p>平泉から皆さんに元気と健康をお届けする活動をしています。仮設住宅や公民館では健康体操やお茶会で楽しくいきいき、保育所や高齢者施設では大根コンの歌や、他県からの訪問者と心と体を元気にする活動を行っています。</p>
<p>【医療機関への送迎支援】公益財団法人みちのく衛生の会</p>	<p>【連絡先】090(4045)5111 月～金 9:00～14:00</p>	<p>仮設住宅の人を対象とした医療機関への送迎支援活動を行っています。利用希望者は左記連絡先に事前予約をお願いします。 http://www.mtnkeisei.com/</p>



陸前高田市まちづくりプラットフォーム 事務局 ☎(47)4776 FAX(47)4778
情報がたくさんつまったウェブサイトはこちら！ <http://rikuzentakata-mpf.org>

今月の 新刊図書

みなさんの読みたい・
調べたいを応援します。



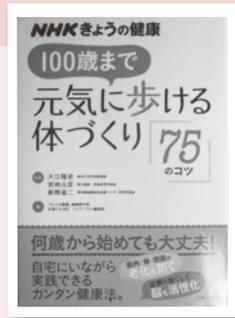
図書館 ☎ (54) 3227

おすすめ
の
1冊

「100歳まで元気に歩ける 体づくり 75のコツ」

大江 隆史 著 (主婦と生活社)

できるだけ長く自分の
足で歩けるよう体を整え
ましょう。日常的にでき
る「歩ける体」の土台づ
くりや、「歩ける体」を
維持、向上させるための
ク運動をイラストで紹介
高年齢に入ってから食
事・栄養の大切さも伝え
ます。



● 実用書 ●

- ・「ボケないための笑いヨガ」 高田 佳子 著 春陽堂書店
- ・「「無罪」を見抜く - 裁判官 木谷明の生き方 -」 木谷 明 著 岩波書店
- ・「おなかやせ定食 - たっぶりごはんとシンプルおかず -」 柏原 ゆきよ 著 主婦の友社
- ・「日本人のならわしと暮らし暦 12か月」 海竜社
- ・「パリのチョコレートレシピ」 多田 千香子 著 風鳴舎
- ・「川澄健のいちばんわかりやすい! 飾り巻きずしの作り方」 川澄 健 著 主婦の友社
- ・「最新四川料理の教本 - 極める伝統料理と基本の技 -」 誠文堂新光社
- ・「ホルトハウス房子 私のおもてなし」 ホルトハウス房子 著 復刊ドットコム
- ・「最高の木造住宅をつくる方法」 三澤 康彦 著 エクスナレッジ
- ・「胃がん手術後の生活読本 - 早期回復のための食事ケア 退院後の生活と健康管理 -」 佐野 武 著 主婦と生活社
- ・「全天星座百科」 藤井 旭 著 河出書房新社
- ・「ゼロ戦と日本刀 - 美しさに潜む「失敗の本質」 -」 百田 尚樹 著 PHP研究所
- ・「NHK連続テレビ小説ごちそうさんレシピブック」 朝日新聞出版
- ・「面倒だから、しよう」 渡辺 和子 著 幻冬舎

● 小説・エッセイ ●

- ・「逃亡者」 新堂 冬樹 著 角川春樹事務所
- ・「人生はまだ旅の途中」 桐島 洋子 著 大和書房
- ・「北軽井沢に消えた女」 西村 京太郎 著 徳間書店
- ・「漁師の愛人」 森 絵都 著 文芸春秋
- ・「ペテロの葬列」 宮部 みゆき 著 集英社
- ・「殺したい蕎麦屋」 椎名 誠 著 新潮社
- ・「月日の残像」 山田 太一 著 新潮社
- ・「雨の底」 北原 亜以子 著 新潮社

はまゆり号、やまびこ号

「移動図書館車」運行場所募集!

いつも移動図書館車「はまゆり号」「やまびこ号」をご利用いただきありがとうございます。おかげさまで、移動図書館の運行場所が44か所になりました。

図書館では、新年度に向けて新しい運行場所を募集しています。図書館から遠くにお住まいの人、交通手段がない人など、移動図書館の利用希望をお寄せください。車内には、小説のほか、実用書(料理、手芸、趣味の本)、雑誌(クロワッサン、オレンジページ、すてきにハンドメイドなど)、児童書、紙芝居、郷土資料、震災関連図書なども取りそろえており、探している本がなければリクエストもできます。

なお、毎月「広報りくぜんたかた」15日号に運行予定表を掲載していますので、移動図書館車が近くにきたときには、皆さん気軽にお立ち寄りください。

問い合わせ先 図書館 ☎ (54) 3227

4月のごみ収集日について

陸前高田市指定のごみ袋に行政区と世帯主の氏名を記入し、当日の朝8時30分までに集積場所に出してください。

燃えないごみ・空きびん・新聞・チラシほか収集日

燃えるごみ収集日

町名	収集行政区	燃えないごみ	空きびん	新聞・チラシ 雑誌・段ボール
矢作	2区～7区	23日(水)	16日(水)	9日(水)
	8区～14区	24日(木)	17日(木)	10日(木)
	1区、15区、16区	25日(金)	18日(金)	11日(金)
横田	1区～8区	17日(木)	10日(木)	3日(木)
竹駒	1区～7区	16日(水)	9日(水)	2日(水)
気仙	4区	1日(火)	22日(火)	15日(火)
	1区～3区、5区、6区	18日(金)	11日(金)	4日(金)
	7区～9区	28日(月)	21日(月)	14日(月)
	10区～14区	22日(火)	15日(火)	8日(火)
高田	1区～3区、17区	7日(月)	28日(月)	21日(月)
	4区、5区、16区	1日(火)	22日(火)	15日(火)
	6区～8区	2日(水)	23日(水)	16日(水)
	9区、11区、12区甲乙	3日(木)	24日(木)	17日(木)
	10区、13区～15区	4日(金)	25日(金)	18日(金)
米崎	1区～5区甲乙	14日(月)	7日(月)	28日(月)
	6区甲乙～11区	8日(火)	1日(火)	22日(火)
小友	1区～7区	9日(水)	2日(水)	23日(水)
	8区～10区	10日(木)	3日(木)	24日(木)
広田	12区、13区	10日(木)	3日(木)	24日(木)
	1区～3区、11区、14区、15区	11日(金)	4日(金)	25日(金)
	4区～7区	21日(月)	14日(月)	7日(月)
	8区～10区	15日(火)	8日(火)	1日(火)

矢作1～16区	(水)(土)
横田1～8区	(火)(金)
竹駒1～7区	(火)(金)
気仙1～14区	(水)(土)
高田1～5区と16区	(月)(木)
高田6～15区と17区	(火)(金)
米崎1～11区	(火)(金)
小友1～10区	(月)(木)
広田1～15区	(月)(木)

※祝日は収集しません。

●ごみを出す際の注意●

- ・仮設住宅に住んでいる人は、仮設住宅専用の集積場所に出してください。
- ・布団やブルーシートを出す際は、小さくたたんで、十字または2か所を丈夫なひもでしばって出してください。(1m以内、紙ひもは不可)
- ・段ボールは50cm×60cm以内の大きさにして、紙ひもでしばって出してください。
- ・ごみを3袋を超えて出す場合は、清掃センターに直接持ち込んでください。

- 燃えるごみ、燃えないごみは陸前高田市指定の袋で出してください。
- 清掃センターでは、事業者から出る発泡スチロールやPPバンドなどの産業廃棄物は受け入れませんので、持ち込まないでください。
- 庭先や空き地での家庭ごみの焼却は法律で禁止されています。詳しくは、市民環境課環境安全係(内線134)まで。

■放射能測定結果一覧(1、2月分:継続)

(単位: μSv/時)

測定月日	測定場所	場所(詳細)	測定結果			備考
			5cm	50cm	100cm	
H26. 2. 3	生出コミセン	玄関右脇雨樋	0.15	0.13	0.10	玄関前(0.09, 0.09, 0.08)
H26. 2. 3	二又診療所	玄関前	0.07	0.08	0.07	
H26. 2. 3	飯森公民館	玄関左側雨樋	0.16	0.15	0.11	玄関前(0.08, 0.08, 0.08)
H26. 2. 3	最終処分場	埋設場所	0.08	0.09	0.09	
H26. 2. 3	市役所庁舎前	南側1号棟出入口	0.04	0.04	0.03	
H26. 2. 3	サンビレッジ	玄関右側軒下	0.13	0.12	0.10	玄関前(0.06, 0.05, 0.06)
H26. 2. 3	モビリア	センターハウス左側雨樋	0.13	0.15	0.10	玄関前(0.06, 0.05, 0.05)
H26. 2.20	矢作保育所	遊戯室前雨樋	0.08	0.07	0.07	
H26. 2.20	下矢作保育園	園庭入口門	0.10	0.10	0.11	
H26. 2.20	横田保育園	築山	0.14	0.10	0.10	
H26. 2.20	竹駒保育園	砂場	0.07	0.06	0.06	
H26. 2.21	長部保育所	保育所門手前の側溝	0.20	0.13	0.10	
H26. 2.20	高田保育所	すみれ組軒下	0.10	0.08	0.06	
H26. 2.20	米崎保育園	砂場	0.06	0.06	0.05	
H26. 2.20	小友保育所	運動場	0.08	0.07	0.07	
H26. 2.20	広田保育園	園庭	0.07	0.09	0.07	
H26. 1.23	平根山	牧草仮置場・しいたけほだ木	0.08	0.08	0.09	

詳しくは、市民環境課環境安全係(内線135)、保育所(園)は社会福祉課児童福祉係(内線234)、牧草等に関する場合は農林課農政係(内線473)まで。



**山に入る際はご注意ください
有害捕獲活動を実施**

県内における狩猟期間は、二ホンジカに限り3月末日までとなっておりますが、4月1日からは有害捕獲として市鳥獣被害対策実施隊による捕獲活動を行います。

山菜採りや渓流釣り等で山に入る際は、目立つ服装にするなどご注意ください。

問い合わせ先 農林課林政係
(内線471)

**傍聴してみませんか
子ども・子育て会議の開催**

市では、幼児期の学校教育・保育、地域の子ども・子育て支援を総合的に進めるための「子ども・子育て支援事業計画」の策定に向け、平成25年度第2回子ども・子育て

会議を開催します。ごなたでも傍聴できますので、当日、開催場所に直接お越しください(傍聴希望者多数の場合は、先着順)。

日時 3月24日(月) 午後1時30分～3時30分(受付 午後1時)

場所 市役所3号棟第3会議室

問い合わせ先 社会福祉課児童福祉係(内線234)

**税のスペシャリストを目指しませんか
国税専門官採用試験のご案内**

仙台国税局では、税務のスペシャリストとして活躍するバイタリティーあふれる税務職員を募集しています。

国税専門官の仕事は、国の財政を支える重要な仕事を担い、税務署などにおいて、調査、徴収、検査や指導などを行うものです。

第一次試験日 6月8日(日)
受験資格

①昭和59年4月2日から平成5年4月1日までに生まれた者

②平成5年4月2日以降に生まれた者で、大学を卒業した者および平成27年3月までに大学を卒業する見込みの者

③人事院が②に掲げる者と同等の資格があると認める者

受験申込受付期間など
【インターネット申込(原則)】

・申込期間 4月1日(火)午前9時～14日(月)

・URL <http://www.jinji-siken.go.jp/juken.html>

【郵送・持参】
・申込先 仙台国税局

・申込期限 4月1日(火)～2日(水)(4月2日までの通信日付有効)

問い合わせ先 仙台国税局人事第二課試験研修係 ☎022(263) 1111 (内線3236)

国民健康保険のお知らせ

70～74歳の人の窓口負担見直し

70歳になると、誕生月の翌月(各月の1日生まれの人は誕生月)から医療機関での窓口負担割合が変わります。特例措置によって窓口負担割合は1割となりましたが、平成26年度から次のとおり変更になります。ただし、一定の所得がある人は引き続き3割負担です。

○平成26年4月2日以降に70歳を迎える人(誕生日が昭和19年4月2日以前の人)は引き続き1割負担

○平成26年4月1日までに70歳を迎えた人(誕生日が昭和19年4月1日以前の人)は引き続き1割負担

高齢受給者証について

70歳を迎える人には、誕生月(各月の1日生まれの人は誕生月の前月)下旬に高齢受給者証を送付します。

高齢受給者証にはその人の窓口負担割合が記載されていますので、医療機関で受診するときは、「保険証」と「高齢受給者証」を提示してください。

なお、高齢受給者証の対象期間は誕生月の翌月(各月の1日生まれの人は誕生月)から75歳の誕生日の前日までとなり、75歳の誕生日からは後期高齢者医療制度で医療を受けることとなります。

現在、「2割(平成26年3月31日までは1割)」の高齢受給者証を持っている人には、新しい高齢受給者証を3月下旬に送付します。

問い合わせ先

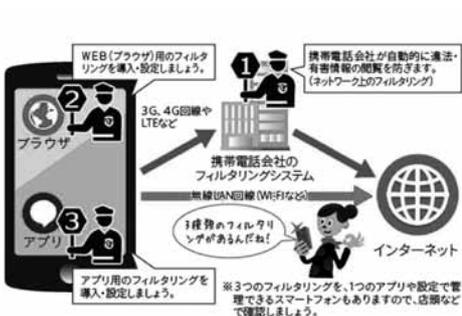
・国民健康保険の医療費に関すること：健康推進課国保係(内線140)
・保険証や高齢受給者証に関すること：市民環境課市民係(内線131)

**市青少年問題協議会から
有害サイトから子どもを守る**

卒業や進学、新入学を迎えるこの時期、子どもが使う携帯電話、スマートフォン、パソコン、携帯ゲーム機、携帯音楽プレーヤーなどの購入や機種変更などの機会が多くなります。子どもが安全に安心してインターネットを利用してきょうフィルタリング・ペアレンタルコントロールをかけるとともに、家庭の利用状況に合わせて子どもと一緒にルールをつくりましょう。

市青少年問題協議会では、保護者によるフィルタリングの設置を提唱しています。

問い合わせ先 市青少年問題協議会(内線235 社会福祉課内)



病気などで血液を必要としている人がいます
献血にご協力を！

次の日程により、全血献血を行いますので、皆さまのご協力をお願いします。

日時 4月8日(火)

・午前9時30分～正午
・午後1時30分～4時

会場 陸前高田市役所

※医師の判断によりお願ひできない場合がありますので、ご了承ください。

問い合わせ先 長寿社会課高齢福祉係(内線202)

ユネスコ協会から

書きそんじハガキ回収キャンペーン

陸前高田ユネスコ協会では、世界寺子屋運動の一環として書きそんじハガキを回収しています。学校教育課あてに持参または送付してください。

回収したハガキは現金化され、発展途上国の教育支援のため募金されます。

問い合わせ先 陸前高田ユネスコ協会事務局(内線284)

学校教育課内)

小中高校生の参加者募集
「進め！高田つ子！まちづくりトーク☆」第2弾

子ども支援の国際NGOセーブ・ザ・チルドレン・ジャパンは、小中高校生が学年や学校を超えて交流し、復興に向けたまちづくりについて話し合うイベント「進め！高田つ子！まちづくりトーク☆」の第2弾を開催します。

また、戸羽市長、久保田副市長とまちづくりについて意見交換も行います。「いろいろな人と陸前高田について話してみたい」「市長や副市長に聞いてみたいことがある」そんな皆さんの参加をお待ちしています。※昼食が出ます。

日時 3月26日(水) 午前11時～午後4時30分

場所 市役所東棟第7会議室

内容 陸前高田に対する思いについて、市長、副市長と意見交換

対象／人数 小学4年生～高校3年生／30人

参加料 無料

申込締切日 3月22日(土)

申込／問い合わせ先 セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン遠

野事務所 ☎080(2551)5317 (担当 山田)

JR大船渡線BRTからのお知らせ
冬季ルートが終了

JR大船渡線BRTでは、陸前高田駅～高田病院駅間で実施していた冬季ルートを終了し、3月21日(金)から従来のルートに変更するとともに、高田病院駅の位置が従来の県立高田病院駅の前に戻ります。高田病院駅をご利用の際はご注意ください。

問い合わせ先 JR東日本気仙沼BRT営業所 ☎0226(41)0012(平日 午前9時30分～午後4時30分)

陸前高田子ども図書館から

お手玉とわらべ唄あそびの会

「ちよこほい」や「あずきつちよ」など、初めての人も楽しめるお手玉あそびをします。※参加無料

対象 3歳～

日時 3月30日(日) 午前10時30分～11時30分

場所 陸前高田子ども図書館(竹駒コミセン隣)

問い合わせ先 陸前高田子ども図書館 ☎(54)3227

元Jリーガーの中山雅史さんが応援隊長！

コカ・コーラFIFAワールドカップトロフィーツアー

「コカ・コーラFIFAワールドカップトロフィーツアー」は、昨年9月にブラジル・リオデジャネイロからスタートし、4月12日(土)には、FIFAワールドカップトロフィーが陸前高田市でお披露目されます。

「みんながつながる大会」というテーマのもと、東北から世界に元気を発信したいという強い思いから、岩手県立高田高等学校の生徒たちによる「コカ・コーラFIFAワールドカップトロフィーツアー」“東北トロフィープロジェクト”が行われます。

当日は応援隊長を務める中山雅史さんを迎え、みんなで「チャオチャオ陸前高田」を踊ったり、地元の学生チームと中山さんが参加する元Jリーガーを中心としたドリームチームとのサッカー試合を行うなど、“みんながつながる”プログラムが目白押しです。

日程 4月12日(土)

- ・開場 午前10時
- ・チャオチャオ陸前高田 午前11時
- ・トロフィーお披露目 ※トロフィーと一緒に記念撮影ができます。 午前11時50分頃
- ・元Jリーガーを中心としたドリームチームとのサッカー 午後0時10分頃

会場 高田小学校グラウンド



応援隊長の中山雅史さんと高田高校の生徒

★「陸前高田災害FM 80.5 MHz」では災害情報や生活関連情報を放送しています。広報りくぜんたかたと併せてご利用ください。

